



足立区政ニュース

THE ADACHI KUSEI NEWS

發行

足立區千住一ノ五〇
東京都足立區役所
足立區長 大山 雅二

編輯

總務課文書係
電話 4 4 7
4 3 8 4 0

區議會は

どんな活動を しているか

地方自治法が施行され東京都の區が特別區として發足してから今月で下度滿二年になるが、一体區議會はどんな活動をなし、どの様に區政に關與して来たか？と云うことは區民の誰もが一應關心を持つところである。

さて區議會の重要な機能として、定期に開かれる定例區議會や必要に応じて開かれる臨時區議會が議決權を行使すること、凡ての人が知れる通りであるが、尙議會には常時所管の各部門に屬する事務の調

査議案や陳情等の審査を行う各種の常任委員會、特殊の問題に限つて研究調査を行う特別委員會があつたり其の外隨時開かれる議員總會議員協議會等がある、つまり區議會の活動と云い、機能と云い又職責と云うも凡てこれらの會議機關の會議と云う形を通じて遂行されていくわけである。そこで参考までに昨年一月以降の各種會議の開會状況を數字的に表はして見ると次の通りである。

委員種別	昭和二十三年				昭和二十四年			
	1月	2月	3月	4月	1月	2月	3月	4月
總務委員會	15	15	15	15	15	15	15	15
教育委員會	15	15	15	15	15	15	15	15
厚生委員會	15	15	15	15	15	15	15	15
經濟委員會	15	15	15	15	15	15	15	15
土木委員會	15	15	15	15	15	15	15	15
建築委員會	15	15	15	15	15	15	15	15
計	15	15	15	15	15	15	15	15

足立區議會活動狀況調

(註) 昭和二十三年は一月より十二月迄
昭和二十四年は一月より四月迄

- 一、區議會定例會並びに臨時會
- 二、議員總會並びに議員協議會
- 三、各種常任委員會

足立 論壇

税金の適正 公平には

我が國の税制々々に關し、助言をするために來朝せられたシャウ博士一行に對し吾々は何を期待すべきであるか？勿論經濟九原則の線にそうこと博士自身が語られたところである、然し經濟九原則の項は、日本國民が自ら

の努力と、耐乏とによつて、インフレの根を斷つて健全なる財政を回復し輸出生産を最大限に増強することによつて日本經濟の自主自律を確立することにあり。

又九原則の第一項にある國家、地方公共團體を通じてその歳出に要する費用は租税に重點を仰がねばならないことになつてゐる、この觀點からして、博士の税制改革も、それはむしろ、税の軽減ではなくして、如何にして負擔の公平を圖るかという點にあるのではないかと思はれる。

地方自治法の改正以來二年を経過した今日區民各位も自

四、各種特別委員會
五、區議會に對し行われた陳情及び請願

(イ) 昭和二十三年 二件 (ロ) 昭和二十四年 ナシ

治に對して從來に増して目覺慮してゐるのである、然し歸め、税について、徒にその軽減のみを嘆ぶことなくその公正であるべきことを主張されるに至つたのである、事實納税思想の昂揚如何は、適正である課税、公平なる負擔という點に集約されるのであつて、本區もまたこの線にそつて仕事を進めてゐるのである、その具体例として一例を挙げると

最も大衆課税的性質をおびてゐる住民税について本年は各戸につき戸押調査を実施し、その實際の姿をつかみ、得たる資料によつて公正適格なる課税を期してゐる次第である、その他脱税の防止、滞納の整理徴税等係員は日夜苦

區議會日誌

- ▲五月九日 土木委員會 都市計畫による用途地域の變更について
- ▲五月十日 建築委員會 都市計畫による用途地域の變更について
- ▲五月十三日 厚生委員會 兒童福祉團周について
- ▲五月十六日 財務委員會 地租及び家屋税の税率引上げに伴う賦課徴收について
- ▲五月十九日 教育委員會 荷車税賦課徴收について
- ▲五月十九日 教育委員會 住民税賦課徴收について
- ▲五月十九日 教育委員會 區立學校建設進捗状況について
- ▲五月二十三日 經濟委員會 主食代金掛賣りに關する陳情について
- ▲五月二十三日 總務委員會 岸著組合申況について
- ▲五月二十三日 總務委員會 湘江實地調査について
- ▲五月九日 (陳情と實地調査) 土木委員會に於ては區内道路の實地調査を行つた
- ▲五月十六日 土木建築兩委員會合同で都市計畫による用途地域變更につき北堀ノ内、上沼田北兜濱、小台大門町地内の各工場を視察した
- ▲五月二十三日 土木建築兩委員會の委員長理事は區土木課長を帶同都市計畫による用途地域變更行つた
- ▲五月二十四日 經濟委員會に於ては主食代金掛賣りに關して都労働局農林省食糧管理局を訪問善處方を陳情する

足立區

總理大臣より表彰さる

昭和二十三年常任人

口調査の成績優良

憲法發布二周年記念五月三日の佳日を下して、昨午執行された常任人口調査の成績優良を賞されて、わが足立區は榮えある總理大臣の表彰を受けた

この輝かしい結果を招來したことは調査員各位の統計の重要性に對する御理解ある御盡力の賜であると同時に區民一人々々の絶大な御協力とによるもので再建途上にあるわが國諸行政の基礎資料となる各種統計のために意を強うする次第

彰 状

東京都足立區

右は昭和二十三年常任人口調査の成績極めて優良であつた、よつてここにこれを表彰する

昭和二十三年三月十日

内閣總理大臣 吉田 茂

法律問題に悩める人に

足立簡易裁判所に無料相談所開設さる

足立辯護士會の美舉

今回足立辯護士會法律相談部では一般區民の法律問題についての無料相談所を足立簡易裁判所構内辯護士控室に開設しつぎの要領で區民の利用を望んでいる

- 一、刑事民事商事人事其他に御報告申上げると共に今後の御支援をお願いいたした
- 一、相談は本會所屬辯護士か
- 一、相談は本會所屬辯護士か
- 一、毎週木曜日午前一時から午後四時半迄(但し祝祭日は休み)

區議會議員

圍碁將棋大會

去る五月二十一日午前九時から區議事堂に於いて區議會議員クラブの圍碁將棋大會を開催した當日は多數議員参加し盛會裡に午後五時終了した當日の成績はつぎの通り

- | | |
|----|------|
| 優勝 | 松岡議員 |
| 二位 | 野澤議員 |
| 三位 | 中川議員 |
| 二位 | 遠峯議員 |
| 三位 | 永井議員 |
| 二位 | 丸岡議員 |
| 三位 | B級 |
| 優勝 | 鴨下議員 |
| 二位 | 畑副議長 |
| 三位 | 江川議員 |

東京軍政部の移轉

三菱仲十一號館へ

千代田區丸の内二の八舊アメリカンクラブ内にあつた東京軍政部はこのほど千代田區丸の内二の十四三菱仲十一號館へ省線東京驛又は有樂町驛・都電馬場先門下車)へ移轉しました

電話 受付は(二六)一七、六〇子番です

土地區劃整理施行地區内

異動處分のお知らせ

復興土地區劃整理施行地區内 後土地の異動申告書について土地にして土地台帳法に依り左の事項に御留意下さる様土地異動についての申告書を 東京都知事より關係區民に周知方、よつてここにこれを表彰する

復興土地區劃整理施行地區内 後土地の異動申告書について土地にして土地台帳法に依り左の事項に御留意下さる様土地異動についての申告書を 東京都知事より關係區民に周知方、よつてここにこれを表彰する

の受ける迷惑乃至損失をかけ 二、區劃整理施行地區内の物納土地にして一筆地を分割

井口整形 元方面 筋跡 赤門 隣

外科病院

日新工業 株式會社 社長 佐久間榮吉

品質優良 理想的セメント瓦 建設院規格品

久工業合資會社 本社 福島縣石城郡四ツ倉町 東京出張所 足立區千住一三七 鈴木英武

建築請負 入澤工務店 入澤 實

出張所素描

第九張所

觀光地西新井

五智山遍照院總持寺といつた名士を出し共に觀光事業に協
 力されては、西新井小學校は明治六年府
 又西新井小學校は明治六年府
 諭告に基き西新井村の如法寺
 と稱する一庵寺に新井小學校
 として設立され、十二年火災に
 より校舎を失ひ、その再建も危
 れたが、當地に在せる近松松
 次郎なる一篤志家により自己
 の土地家屋の一部を寄附し再
 興に寄與された。時の郡長は
 翌十三年開校に當り、同氏の篤
 志を記念し近松小學校と改稱
 した。爾來幾星霜、今日西新井
 小學校となり、當時の由來を記
 念するたため碑が移居の一隅に
 建てられてゐる。

管内の大半は農耕地で蔬菜と
 花木の生産地である。

亦工業も中々盛んで三和ゴム
 大日本機械、太田ベニヤ、日
 清紡績、日新染布、稲葉鉛筆
 、日才鉛筆等の大王場の外、
 當の中小工業もあつて一大觀
 光地區であり、亦工業地帯でも
 ある。

このような中に第九出張所の
 事務所は大師門前(舊町會事
 務所)にあり、昭和二十二年六
 月區役所出張所として以來現
 在三代目所長山内勇太郎氏以
 下九名の職員が上常の職務に
 員二名貯蓄協力委員二名等の

淵江實踐郷

婦人會結成す

過般の主婦の店選定投票を契
 機として婦人會結成の胎動を
 見つ、あつた第十六出張所管
 内の有識婦人は、文化の向上
 、生活の改善、貯蓄の勵行、
 青少年の指導等、郷土の建
 設に邁進しつゝ、ある淵江實踐
 郷の一翼として逸早く同志を
 糾合して會員八百十名を擁す
 る淵江實踐郷婦人會を結成し
 たる五月十四日淵江小學校に
 於て來賓多數列席の下に盛大
 なる結成式を擧げた。

梅田民生委員
 協議會主催

要保護者修養尉

安懇談會

今年度は住民税が大中に引
 上られる見込でありますから
 課税に當つては正確な實態を
 つかみ、いやくも課税適正を
 缺き納税者の不信を招く様な
 ことのない様新年度早々に實
 地調査を行つて居ります
 が、お伺い致しまして

正しい税金

正しい申告が 行われます

お断り

配給

副食券の發行に ついて

本紙第十二號掲載記事出張所
 素描中柳原町は昭和七年十月
 市郡併合の際本區に編入され
 た旨掲載しましたが、これは市
 郡併合後昭和九年六月一日向
 島葛飾兩區との境界變更の結
 果當區に編入されたものであ
 りますので、こゝに訂正いたし
 ます

×いて一ヶ月の最高限度一人
 四枚(と合)とする但し一枚
 (十枚綴券)を分割して交付
 を受けることは出来ません
 一般世帯は(甲)家庭用品購
 入通帳を出張所へ提示して希
 望する量の券を受けますその
 量だけは配給から差引かれま
 す
 三食外食者は毎月の検印の際
 一ヶ月分一人四枚を受領して
 外食券食堂へ全部預託して下
 さい
 副食券はしよゆう一旬券十枚
 綴一枚が(一合)となつて×

在勢	世帯	六〇、〇六四	前月より三一四世帯増
人口	二五三、九八五	前月より一、九四四人増	

一月一日	人口	二五三、九八五
一月一日	人口	二五三、九八五

一月一日	人口	二五三、九八五
一月一日	人口	二五三、九八五

清水表装店
 千住高砂町一二二
 元三軒家通り土手際

測量 土地 建築設計 出願
小山工務所
 建築代理士 小山 昇
 地番 五番 五町 五丁目 千住區 足立
 電話 二七六二

土地建築設計
 建築出願代理
 土地測量
コスゲ工務所
 建築代理士 小菅 茂
 千住末廣町二五
 末廣町消防署通り

税金と私達の生活 (十一)

都 税 の 話 其の十

十二、住民税

この税金につきましては、都税の話其の四に於て概略お話ししましたが、最近いよゝ、この實地調査が始まりまして係員が皆様のお宅へ伺うことに成りましたが、今回はこの調査の目的並びに前回はふれなかつたこの税金の内容について申述べたいと存じます

一、住民税とは

都道府縣並びに市町村の住民が各々各自が住んで居る都道府縣に對しては、都道府縣住民として町村に對しては、市町村住民として、それらの諸經費を負担すると言つのがこの税の本旨でありまして、東京都の場合では、都費は都民税、區費は區民税として區民各位がその能力に應じて負擔分任をして居ります、この都民税と區民税とを總稱して、住民税と呼んで居ります

二、納税義務者

イ、個人

A 一戸を構える獨立の生計者

B 一戸を構えていないが獨立の生計者

註、これは獨立の世帯を構えず他人の世帯に寄宿し又は寄宿舎、下宿屋等に寄宿又は下宿し

て自己の經濟において生計を営む者を謂います

C 一戸を構えず又は獨立の生計者でない者が事務所、事業所又は家屋敷を有する者

ロ、法人

事務所又は事業所を有する法人

註、法人は各事務所、事業所に對しては、業所毎に獨立の納税者とみなします

三、課税標準

イ、個人

A の一戸を構えた獨立の生計者は、均等割、所得割、家屋割

B の一戸を構えない獨立の生計者には、均等割、所得割

C の單に事務所、事業所家屋敷を有する者には、均等割、家屋割

以上の様に各階級毎に一定の課率で計算されま

ロ、法人

均等割、家屋割並びに拂込資本金額又は基金額

非課税とは法律により課税を禁止され、免税とは都税條例により課税を免除されるものを謂います

イ、國並に地方公共團體

口、宗教法人

國家再建、民生安定のために

幸運の定額郵便貯金

チョット預けてドツサリ當る
すばらしく豪華なくじ

みなさんおなじみの「幸運の定額貯金」はたゞいま第五回を賣り出し中です。こんどの特賞は百圓のほかにオマケとして各等のいろとりどりの賞品一と揃いをそつくり添えることになりました。一と口五百圓の元金は、絶対に損をしないので、たいへんな人気です。賣り切れない中に、お早く、近くの郵便局へお申込下さい。

特長

1. 一と口五百圓で、手軽に買える。(幾口でも御隨意)
 2. 元金は一年たてばいつでも拂い戻せる。(そのまゝ、おけば有利な利子がついてゆ)
 3. 抽せんで、すばらしい賞品の賞金が當る(當せん割合十本に八本強)
 4. 元金には税金がかからない。
- 五月十五日から
七月十五日まで

第二次郵便貯金増強運動

インフレ終息、生産増強のために

足立郵便局

建築工場設計
特殊、建物設計
工事監督、出願
代理、土地測量

長谷川

建築事務所
千住末廣町二三
末廣町消防署前

土地測量
建築工場
出願代理

石戸工務所

建築代理士 石戸時雄
事務所 足立區役所前
電話 足立三〇六四番
西新井警察隣り
自宅 足立區栗原町〇五

區役所・諸官廳御用
電燈・電力・電熱・工事

ミノタ電気商會

箕田 昌 弘
足立區千住仲町九一番地
電話 二八二五番(呼)

醫藥用品
工業用品
ゴム製品

三和護謨

製造合資會社
足立區西新井町一六七五
電話 足立(二三三八)〇

株式會社

大山製靴工業所

城北護謨工業

株式會社

東京都足立區柳原町二二四
電話 足立三七五三番

區民の新聞に投稿を乞ふ

足立タイムズ

THE ADATI TIMES

諸印刷と文房具
諸法令用紙

取揃ひました

織田印刷所

千住二ノ五五
電 足 三三七六七番
北千住驛前美觀商店街通